令和2年10月8日 北九州市産業経済局

## 10月22日から"中型自動運転バス"の実証実験が 西鉄バス路線「朽網駅〜北九州空港線」 にて行われます

この度、経済産業省・国土交通省が公募した「中型自動運転バスによる実証実験」に西日本鉄道株式会社及び西鉄バス北九州株式会社が選定され、10月22日(木)より、既存のバス路線「朽網駅〜北九州空港線」(約10.5km)において、中型自動運転バスの実証実験が実施されます。

本年2月に同じルートで行ったプレ実証実験から、バスを小型から中型にサイズアップしての運行となります。

なお、本実証実験の実施にあたっては、本市が開設している「北九州高度産業技術実証ワンストップサポートセンター」が各種支援を行っています。

## <中型自動運転バス実証実験の概要>

期	間	令和2年10月22日(木)~11月29日(日)
路	線	西鉄バス路線「朽網駅〜北九州空港線」 約10.5km
車	両	中型自動運転バス1台(定員56人)
便	数	1日6往復(運行時間帯:6時~21時)

実証実験の詳細は、西日本鉄道株式会社ホームページ (http://www.nishitetsu.co.jp) をご参照ください。

## 「北九州高度産業技術実証ワンストップサポートセンター」での支援内容

- ▶ 実証実験に必要な手続きに対する相談対応(関係機関への確認を含む)
- 関係機関との調整、関係機関への情報提供
- ▶ 実証フィールドに関する土地管理者との調整
- > 実証実験の実施に係る地域への周知等
- ▶ その他必要な支援



<お問い合わせ先>

産業経済局企業立地支援課

担当:田澤(係長)、杉本(課長)

電 話:582-2065